

UN Enable ニュースレター

2016年11月

私たちは、UN Enable ニュースレターの日本語翻訳を担当する菊田諭氏に謝意を表します。（おことわり：国際連合はこの翻訳の正確さや合法性、記述や意見の内容について責任を負いません。また、翻訳に当たる人物や、その所属機関の商品、サービス、意見に対して、同意または承認することを意味するものではありません。）

UN Enable ニュースレターは、障害者の権利条約事務局が、国際連合の事務所、エージェンシー、基金、プログラム、そして当事者団体を含む市民社会組織からの情報をもとに作成しているものです。ウェブサイトでも閲覧可能です（www.un.org/disabilities）。

目次

障害者の権利条約の現在の状況

国際障害者デー

国際連合本部からのニュース

国際連合諸機関からのニュース

国際的な障害に関するイベントの日程

UN Enable への連絡先情報・UN Enable による情報発信

障害者の権利条約の現在の状況

障害者の権利条約 批准/加盟 168 署名 160

選択議定書 批准/加盟 92 署名 92

中央アフリカ共和国 2016年10月11日 同条約批准

ニュージーランド 2016年10月4日 選択議定書に加盟

障害者の権利条約に関して、くわしくは http://bit.ly/UN_crpd

国際障害者デー（12月3日）

国際障害者デーへのカウントダウン！

国際障害者デーを記念して地域で祝う準備はできていますか。1992年から、国際障害者デーは、毎年12月3日に世界中で祝われてきました。今年のテーマは、「私たちが望む未来のために17の目標を達成しよう」です。この目標は、SDGsが策定されたことと、障がいの

ある人々にとって、よりインクルーシブで平等な世界を実現することに果たす SDGs の役割にかんがみて設定されました。今年の目標は、障害者の権利条約と SDGs の状況についての評価を行うことと、障がいのある人々をより包摂していく未来に向けた基礎を築くことを含んでいます。2016 年は、障害者の権利条約が締結されてから 10 周年の節目にあたります（この条約は、国際連合が推進した国際条約の中で、最も早く、多くの国々に批准された一つです。）ぜひ、国際障害者の日に関わってください。また、情報を得てください。新しい 2016 年国際障害者デーのインフォグラフィックはこちらです。

http://www.un.org/disabilities/documents/idpd/idpd_infographic2016.jpg, http://bit.ly/un_idpd2016

2016 年の国際障害者デーのテーマは、「私たちが目指す未来のための、17 のサステイナブル開発目標（SDGs）の達成に向けて」、そして、どのようにしてこれらの目標が、障害のある人々にとってよりインクルーシブで平等な世界を創っていくことに役立てられるか、です。

国際障害者デーのインフォグラフィックはこちら

http://www.un.org/disabilities/documents/idpd/idpd_infographic2016.jpg, http://bit.ly/un_idpd2016

国際障害者デーイベントへの参加登録をお願いします（12月2日、国連本部にて）

国連本部では国際障害者デーに、これまでの 10 年に障害者の権利条約制定以後達成してきたことについて、また、障害のある人々のために SDGs を達成していく今後の道のりについて祝福するため、イベントを開催します。イベント日程と登録については以下の URL をご覧ください。http://bit.ly/un_idpd2016

PGA 国際障害者デーに関するハイレベル・パネルディスカッション（ニューヨーク国連本部にて）

国連総会決議 70/145（2015 年 12 月 17 日）に基づいて、障害者の権利条約制定 10 周年を記念して、この条約がより広がりを見せることを目的としたハイレベル・パネルミーティングが開催されます。この会合は国際障害者の日の公式行事の一部として 2016 年 12 月 2 日 10:00–13:00 に Conference Room 4 で行われます。また、PGA は市民社会組織に対して、その会合での発言者を派遣するよう求めています。NGO の参加登録は 11 月 10 日締め切り。URL は以下の通り。

http://www.un.org/disabilities/documents/idpd/idpd2016_pga_ngo_form.docx

The UN ENABLE フィルムフェスティバル

UN ENABLE のフィルムフェスティバルへの映像作品の提出が受け付けられています。この行事の開催は、毎年国際障害者の日となっています。このフェスティバルでは、障害をテーマとした短編の映像作品で、障害という社会課題への認知を高め、平等と、完全に効果的な社会と開発への参加を推進するという観点から、内容とメッセージ性に優れているものを選定して公開します。作品提出締め切り：11月20日。URL は以下のとおり。

<http://bit.ly/unenablefilmfestival>

The UN Enable Photo Exhibition (UN Enable 写真展) にあなたの写真を出展しませんか？

UN Enable Photo Exhibition 2016 : 「The CRPD and you (障害者の権利条約とあなた)」にあなたの写真をご提出ください。障害者の権利条約締結から10年を記念して、あなたからの写真を展示し、この条約が世界の人々の生活にどのようにプラスの影響を与えてきたかを紹介します。提出締め切りは11月20日。

<https://www.un.org/development/desa/disabilities/unepe.html>

「10億人の声 グローバルネットワーク」に参加しませんか？

あなたの声を、国際障害者の日に「10億人の声」として国連に届けませんか？写真と障害者の権利条約によって得られたプラスの変化に対するメッセージを添えてご提出ください。こちらで受け取ったメッセージから、「10億人の声」チームがビデオを作成し、国連本部で12月2日に上映します。ウェブサイト 1billionvoices.org でメッセージするか、info@1billionvoices.org にeメールを送ってください。締め切りは、11月26日となります。詳しくは、以下のウェブサイトへアクセスし、「CRPD10」をクリックしてください。

<http://1billionvoices.org>

国際障害者の日に関連する行事を UN Enable ウェブサイトでシェアしてください

あなたのコミュニティでどのようなイベントを行うかをウェブに上げてください。こちらで、UN Enable ウェブサイト上に、そのイベントの情報とイベントサイトへのリンクを掲載します。情報は最大50単語まで enable@un.org; max. 50 words

国連本部からのお知らせ

国連総会第三委員会が障害と SDGs に関する決議に関して協議

国連総会に設置された第三委員会は、SDGs の実現と障害のある人々のための他の国際的な取り組みに関する決議の草稿を議論しています。議論されている決議は、政府を初めとする関係者が、2030 開発目標（SDGs を含む）の全ての側面について、障害のある人々のための施策の実行を促進するものです。この決議はまた、データの収集・統計を強化するものになることを期待されています。第三委員会は、過去の主要な障害に関するレポートを議論しました。

過去の主要なレポート：

- ① the report of the Secretary-General on realization of internationally agreed development goals for persons with disabilities and progress made in the implementation of the outcome document of the High-level Meeting of the General Assembly on Disability and Development (A/71/214)
- ② the report of the Secretary-General entitled “Toward the full realization of the an inclusive and accessible United Nations for persons with disabilities” (A/71/344).

さらに、委員会は以下のレポートについても議論しました。

- ① the report of the Special Rapporteur on the rights of persons with disabilities (A/71/314)
- ② the report of the Special Rapporteur on the right of everyone to the enjoyment of the highest attainable standard of physical and mental health (A/71/304)
- ③ the report of the Independent Expert on the enjoyment of human rights by persons with albinism (A/71/255)

これらのレポートは以下の URL から確認できます。

<https://www.un.org/development/desa/disabilities/resources/general-assembly.html>

国連 女性と少女と障害に関するエキスパートグループミーティング

DESA と国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会は、開発と社会における、障害のある女性と少女の権利と視点に関するエキスパートグループミーティングを、チリのサンティアゴで2016年11月15日から17日まで開催します。この会合は、障害と女性の権利、ジェンダー平等と女性のエンパワーメント、社会経済開発のそれぞれの分野の専門家と研究家で構成されます。このエキスパートグループミーティングは、2030アジェンダの実施と、ジェンダー平等の促進および障害のある女性と少女のエンパワーメントを促進するための提言を行うことを期待されています。この会合の成果は同様に、今後事務総長によって作成される、障害のある女性と少女の状況に関する国連総会レポートに寄与することを期待されています。

https://www.un.org/development/desa/disabilities/about-us/expert-group-meetings/egm2016_women_chile.html

特別報告者が障害のある人々を包摂する開発戦略を求める

国連人権委員会の障害者の人権に関する特別報告者であるカタリナ・デヴァンダス・アギラルが、第71期国連総会にレポートを提出しました。デヴァンダス・アギラルは、国連総会で、障害を理由とするあらゆる差別を禁止する反差別枠組みを含む4つの課題への注意を喚起しました。同特別報告者は、アクセシビリティと利用可能性、支援サービスと機器の提供の重要性、そして、障害のある人々が、政策や社会の計画に対して、デザイン、実施、モニタリング、評価のプロセスに包摂されることの大事さを強調しました。この報告は、障害に関する課題を包摂した開発戦略を強く求める以下のメッセージと共に締めくくられました。「時代は変わっており、もう言い訳は許されません。あらゆることは障害のある人々を抜きには語れません！」

<http://www.ohchr.org/EN/NewsEvents/Pages/DisplayNews.aspx?NewsID=20764&LangID=E>

先天性色素欠乏症の人々への暴力をなくすことを求める

国連人権理事会において、先天性色素欠乏症の人々の現状に関して、モニター、報告、助言を行う、初の独立専門家に任命されたイクポンウォサ・エロは、各国政府に対して、暴力と深刻な差別の問題に迅速な対応を取ることを求めました。同独立専門家は、根源的な暴力と差別の理由に関する事前調査を示し、公教育、法的対応、保健医療的介入、そして、状況の改善のために政府が具体的行動を取ることを支援するよう助言しました。

<https://www.un.org/apps/news/story.asp?NewsID=55403>

他の国連機関からのニュース

UNSD-DESA - アフリカにおける障害の測定と統計に関する会議

国連統計部（The United Nations Statistics Division (UNSD)）と国連経済社会局（DESA）は、国連アフリカ経済委員会アフリカ統計センターとウガンダ統計庁と共同で、2030 持続可能な開発アジェンダと、アフリカ地域における 2020 世界人口と居住に関するセンサス計画を支援するため、障害の測定と統計に関する地域会議を組織しています。

この会議は、SDGs のモニタリングのための、障害に関するデータの編集にかかる戦略を議論する機会をつくるものです。これはまた、障害の測定と SDGs のモニタリングのためのデータの質を改善する国の能力の改善を目的とする域内での協力を促進するものです。

<http://unstats.un.org/unsd/events/eventsdetail.cshtml?i=385>

ハビタット III がアクセシブルでインクルーシブなニュー・アーバン・アジェンダを採択

エクアドルのキトで 10 月 17 日から 20 日にかけて開催されたハビタット III（国連人間居住会議）において、参加国政府は、将来の持続的で包摂的な世界の都市開発の方向性を示すニュー・アーバン・アジェンダを採択しました。国連経済社会局（DESA）は、エクアドル政府と市民社会組織との緊密な協力のもと、ハビタット III の一部を構成する、包摂とアクセシビリティが確保された都市開発のためのハイレベルフォーラムを開催しました（当フォーラムのレポートは現在ご覧になれます）。非公式の、政府の政策立案者、都市開発と障害に関する専門家、研究者、障害に関する権利擁護専門家、開発協力組織のネットワークである、アクセシブルで障害を包摂する都市開発グローバルネットワークは、ニュー・アーバン・アジェンダをはじめハビタット III のプロセスに障害の要素を取り込んでいくために協働しました。

http://bit.ly/unenable_urbandev

OHCHR - 障害のある人々を包摂するために法律と政策を使う

障害者の権利に関する特別報告者の報告「障害のある人々を包摂するために法律と政策を使う」の簡易版ができました（OHCHR のウェブサイトでご覧可能）。年次で発行される当報告書は、障害者の権利条約を、国家・地方レベルで実施することを支援するよう求めています。これは、障害のある人々の社会への完全参加を確保するためのものです。

http://www.ohchr.org/Documents/Issues/Disability/A-71-314_EasyReadVersion.pdf

OHCHR — 2016 人権理事会の社会フォーラム

2016 社会フォーラムが 10 月 3 日から 5 日までスイスのジュネーブで開催されました。このイベントは、障害者権利条約制定 10 年を記念して開催され、すべての障害のある人々の人権と基本的自由を推進することに焦点を当てたものです。社会フォーラムは、国際的な人権アジェンダを推し進めるために年一回三日間の日程で行われ、政府、国際機関、国連、市民社会によるオープンで双方向的な議論が行われる場を提供するユニークなイベントです。

<http://www.ohchr.org/EN/Issues/Poverty/SForum/Pages/SForum2016.aspx>,
and <http://www.internationaldisabilityalliance.org/events/social-forum-2016>

UNMAS — 地雷や不発弾・残置弾の被害にあった人に対する援助

障害者の権利条約に関する委員会の第 16 回会合で、UNMAS（国連地雷対策サービス部）は一日当たり 10 人以上が地雷や紛争によって発生した不発弾・残置弾によって被害を受けている¹ことを強調しました。UNMAS は、そうした被害に晒されている政府が被害者を支援する能力を高めることを支援しています。例えば、2015 年にはアフガニスタンにおける地雷対策プログラム²が、被害者と障害のある人々を支援する 5 つのプロジェクトを 49 のコミュニティで行いました。地雷・不発弾・残置弾による被害者のことを忘れてはなりません。

¹ <http://www.the-monitor.org/en-gb/reports/2015/landmine-monitor-2015/casualties-and-victim-assistance.aspx>,

² <http://www.macca.org.af/macca/wp-content/uploads/2016/09/1394-MAPA-Annual-Report.pdf>

UNICEF — インクルーシブ教育が子どもたちに成長の場をもたらす（キューバ）

ユニセフはキューバにおけるインクルーシブ教育に取り組んでおり、教員研修や家族を啓発する事業を行っています。推計によれば、およそ 1 万人の障害のある子どもたちが、主流の学校（非特別支援学校）で教育されていますが、多くの教員は障害のある生徒を指導した経験がありません。ユニセフの支援により、非特別支援学校の教員たちはインクルーシブ教育の研修を受けること、インクルーシブな教育を行うための教材教具を利用することができます。そしてそれによって、教員たちは、障害のある子どもたちの教育課題達成を支援する力を高めています。ハバナ大学でジャーナリズムを専攻する視覚障害のある学生であるレイナーが「それはスチールでできていますよね。それならそれはたくさんことができます。」と言うように、インクルーシブ教育は生徒たちに成長する場をもたらします。

http://www.unicef.org/infobycountry/cuba_93023.html

ITU — 全ての人のためのアクセシブル・アメリカ・情報コミュニケーション

2016年11月28-30日にかけて、メキシコのメキシコシティにおいて、アメリカ地域は第3回全ての人のためのアクセシブル・アメリカ・情報コミュニケーション会合が、障害のある人々にとって公正で平等な機会をつくりだすためにICTアクセシビリティを推進する政府や産業界、その他の関係者を支援することを目的として開催されました。このイベントは、アクセシビリティ関連法制を推進すること、政策立案者・規制当局・産業を動機づけること、そして、関係者がすべてのプロセスにおけるアクセシビリティの拡大と包摂のためにPCDと協働することの重要性を強調するものです。障害のある人々のためのモバイルアプリケーションを競い合うITUモバイルアプリケーション地域コンペの受賞者がこの会合に参加します。

<http://bit.ly/2cUj10P>

UNICEF — インクルーシブな教育ワークショップ（ハルツーム）

ユネスコのハルツームオフィスは、スーダン共和国教育省特別支援教育部局、国家教育科学文化委員会との共同で、10月26日に聴覚障害のある生徒を指導する学校やセンターで使用する教員用指導書に関して議論するワークショップを開催しました。このワークショップは、聴覚に障害のある生徒に関連する課題に取り組み、彼ら彼女らを社会に統合していくことを通じて、スーダンにおけるインクルーシブ教育の発展を促進する目的で行われました。また、このワークショップは、教員と教育専門家のインクルーシブ教育プロセスにおける能力向上に資するものでした。

<http://en.unesco.org/news/inclusive-education-workshop-deaf-teacher-guide-khartoum>

国際的な障害に関連するイベントのカレンダー

障害に関連する国際的なイベントに関する情報を、enable@un.org までお寄せください。イベントの内容等によって下のようなリストに加えさせていただきます。また、イベントリストはUN Enableのウェブサイトでもご覧いただけます。

<http://www.un.org/development/desa/disabilities/calendar.html>

2016年

（日本語訳不明の場合は英語のまま掲載しています。ご了承ください。）

11月15日から17日：EGM on Advancing the rights & perspectives of women and girls with disabilities in development and society, Santiago, Chile

https://www.un.org/development/desa/disabilities/about-us/expert-group-meetings/egm2016_women_chile.html

11月28日: Developing partnerships for the SDGs - Asia & Pacific, Bangkok
<https://sustainabledevelopment.un.org/sdinaction/Developing-Partnerships-for-SDGS-Asia-Pacific>

11月28日、29日: 3rd Meeting of the Global Network on Monitoring and Evaluation for Disability-inclusive Development
<https://www.un.org/development/desa/disabilities/medd3.html>

12月3日: 国際障害者の日 (International Day of Persons with Disabilities)
http://bit.ly/un_idpd2016

12月10日: 人権の日 (Human Rights Day)
<http://www.un.org/en/events/humanrightsday/>

2017年

2017年1月15日から18日: UN World Data Forum, Cape Town, South Africa
<http://sd.iisd.org/events/world-forum-on-sustainable-development-data-world-data-forum/>

2017年2月1日から10日: 55th Commission for Social Development, UNHQ, NY
<http://unsdn.org/event/55th-session-of-the-commission-for-social-development>

2017年3月9日から11日: Third Symposium Franco-Latin American Research on Disability, Porto Alegre, Brazil
<http://eventos.pucrs.br/francolatinoamericano/>

2017年3月19日から21日: Access Israel 5th International Convention, Tel Aviv, Israel
<http://aisrael.org/?CategoryID=3154>

2017年5月22日から26日: UNISDR Global Platform for Disaster Risk Reduction, Cancun, Mexico
<http://www.unisdr.org/conferences/2017/globalplatform>

2017年6月13日から15日: 10th Conference of States Parties to the CRPD, UNHQ, NY
http://bit.ly/crpd_cosp10

2017年7月10日から19日: High-Level Political Forum (HLPF), UNHQ, New York
<https://sustainabledevelopment.un.org/hlpf>

2017年11月8日から10日: 3rd International Conference of the World Federation of the Deaf, Budapest, Hungary
globob@congressline.hu, <http://wfdbudapest2017.com>

おことわり： 原版（英語）の UN Enable Newsletter では、国連機関以外から寄せられた情報をもとにした「その他のニュース（other news）」という項目がありますが、ここでは省略しています。内容をお知りになりたい方は、以下から原版の word ファイルをダウンロードできますのでそちらをご覧ください。

<http://www.un.org/disabilities/documents/newsletter/november2016.doc>

UN Enable への連絡先情報・UN Enable による情報発信

UN Enable 連絡先

Secretariat for the Convention on the Rights of Persons with Disabilities
Division for Social Policy and Development (DSPD)
Department of Economic and Social Affairs (DESA)
S-2906, United Nations Headquarters, New York, NY 10017, USA

情報発信

Facebook: www.facebook.com/pages/United-Nations-Enable/196545623691523

Twitter: http://twitter.com/UN_Enable

Website: www.un.org/disabilities

Email: enable@un.org

UN Enable ニュースレター翻訳ボランティア募集

国連公用語またはあなたの地域の言語への翻訳ボランティアをしませんか。詳しくは以下のサイトへ。

<http://bit.ly/enablenewslettervolunteer>

Call for volunteers to translate the UN Enable newsletter in other languages

Volunteer your time to translate the UN Enable newsletter in an official UN language or your own local language. More information:

<http://bit.ly/enablenewslettervolunteer>

UN Enable News Letter

To subscribe: <http://bit.ly/unenablenewsletter>

To unsubscribe:

http://esamail.un.org/u?id=%memberidchar%&o=%outmail.messageid%&n=T&e=%emailaddr%&l=enable_news